



4月の「CIRと話そう！」
県のCIR（国際交流員）崔 ダウンさんと楽しく交流しました！

長崎県国際交流協会のホームページが新しくなりました！



Contents

- 多文化共生 ー外国人支援ー
 - ・災害が起こったとき、外国人をどう支援したらいいの？ 2
- 協会の事業紹介
 - ・令和3年度の協会事業紹介 3
- コラム
 - ・世界から長崎へー長崎在住外国人の紹介ー 4
- 外国人支援
 - ・やさしい日本語を使って外国人と話そう 5
- 世界でキラリ☆ JICA 海外協力隊
 - ・ベトナムで日本語教育の熱意にふれた2年間 6
- 県内国際交流団体からのお知らせ 7
- 協会からのお知らせ
 - ・ながさき国際協力・交流フェスティバル 7
 - ・長崎県災害多言語支援センターの設置について 8
 - ・災害時多言語ボランティアの募集 8
 - ・外国人お助けガイドブック 8
 - ・賛助会員の募集 8

私たちは賛助会員として在住外国人を応援しています！

安達株式会社	長崎空港ビルディング株式会社
ヤナセ産業株式会社	扇精光ホールディングス株式会社
長崎県青果移出商業協同組合	FROM ながさき協同組合



公益財団法人

長崎県国際交流協会
Nagasaki International Association

〒850-8062 長崎県長崎市出島町2番11号



TEL 095-823-3931
FAX 095-822-1551
Eメール nia@nia.or.jp
HP <https://www.nia.or.jp>
FB <https://www.facebook.com/nia.nagasaki/>

多文化共生 —外国人支援—

災害が起こったとき、外国人をどう支援したらいいの？

県内で暮らす外国人が増える中、災害の経験がない外国人は、災害が起きたときにどう行動したらよいかわからなかったり、避難所の場所や役割を知らなかったりなど、日本人であれば誰もが知っていると思われることを知らないことが多く見受けられます。そのような時は、まわりに住んでいる私たちが、外国人に教えてあげたり、支援してあげることが必要です。

1 やさしい日本語で声掛け

「どこか痛いところはないですか?」「ご飯は食べていますか?」「疲れていませんか?」など、具体的な質問を投げかけてみましょう。話すときは、子どもでも理解できるような簡単で短い文を使い、ゆっくりと「やさしい日本語」で話します。



わかりやすい
簡単な日本語で
話してあげよう!

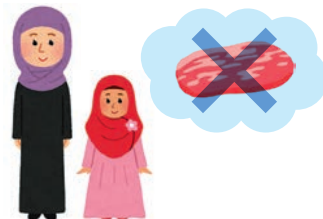


2 避難所のことを教える

外国人の中には、避難所が一時的に生活できたり、食べ物や毛布等をもらえる場所ということを知らない人がいます。避難所を知らない外国人に対して、避難所の場所や、避難所は無料で誰でも入れ、たくさんの人が一緒にいるので、いろいろな決まりがある場所ということを教えてあげましょう。

3 宗教等による違いへの配慮

イスラム教の人たちは、豚肉やお酒など、宗教上食べられないものがあります。その場合、「ハラル食品」と呼ばれるイスラム教の人が安心して食べることができる食品を用意してあげると良いでしょう。避難所での集団生活では、日本の様式に慣れず戸惑うことがあるので、宗教や生活習慣などにも特別な配慮が必要です。



4 多言語による情報提供



災害時に使う言葉（避難指示など）は、日常あまり使われないため、外国人は理解できないことがあります。人は文字や情報が分からないと不安になります。掲示板等の表示も、できるだけ多言語で表示すると、外国人の安心につながります。あらかじめ多言語化された表示シートを使ってみましょう。また、日本語での会話が難しい時は、翻訳アプリを使ってみましょう。

- 災害時多言語表示シート：自治体国際化協会 HP 内
⇒ 多文化共生コンテンツ内の「災害時多言語表示シート」
- 翻訳アプリ：Voice Tra（ボイス トラ）

5 ご近所の外国人とつながっておきましょう

普段から周りの外国人と知り合いになるようにしましょう。知り合いになると、災害など困ったときお互いに助け合えます。地域での防災活動やイベント、お祭り、自治会・町内会などに参加してもらい、交流を深めていきましょう。



参考：(公財) 佐賀県国際交流協会
「外国人とともに取り組む災害対応ガイドブック」
(写真左：上記ガイドブック)
(QR コード：佐賀県国際交流協会 HP)



協会の事業紹介

令和3年度の協会事業紹介

長崎県国際交流協会の令和3年度の主な事業を紹介します！世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくりを目指し、様々な事業を行っています。協会へもぜひ足を運んでみてください！

国際化の推進事業

◆国際理解講座

多様な文化への相互理解を深めてもらうため、県内の青少年や地域住民へ向けてワークショップを取り入れた交流学習会・講座などを実施します。

◆語学講座

外国人と県民の皆さんとの交流の場として、「CIR（国際交流員）と話そう！」を開催し、英語・中国語・韓国語による会話を通して、語学力向上や国際理解を図ります。

CIR（国際交流員）と話そう！



青少年国際理解講座



情報収集・提供事業

◆日本語・外国語広報誌の発行

県内の様々な国際交流や国際理解・啓発記事、イベント等を紹介する広報誌を年4回発行しています。

日本語：「なびあ」

外国語（英語・中国語・韓国語・ベトナム語）：
NAPIA

◆ホームページ・公式 Facebook

国際交流・国際協力・多文化共生に関する情報を多言語で発信しています。

◆交流フロアの運営・相談業務

協会の交流フロアを学習の場として開放し、国際交流や国際協力、留学等に関するパンフレットの設置や相談業務を行っています。

活動への協力・支援事業

◆通訳・翻訳ボランティアの派遣・育成

観光目的で来県する外国人のための通訳ボランティアを派遣するとともに、観光ガイド等の研修会を実施し、通訳ボランティアのスキルアップを図ります。

◆災害時多言語ボランティアの育成

大規模災害時に、県内で被災した外国人を支援するボランティアを育成するための講座を開催し、災害に関する知識や語学の研修を行います。

◆ながさき国際協力・交流フェスティバル

民間国際交流・協力団体のネットワーク化を進め、国際交流・協力のすそを広げることを目的に、県民の異文化に触れ合う機会を提供します。

◆草の根国際交流支援事業

国際交流や多文化共生活動を行う意思を有する団体・グループに対し、人的・財政的支援を行い、民間レベルでの国際交流の活性化を図ります。

地域在住外国人支援

◆日本文化体験教室

県内に在住する留学生をはじめとした外国人を対象に、日本文化体験教室を開催し、伝統的な日本文化に直接触れる機会を提供します。

◆外国人による日本語弁論大会

県内在住外国人の日本語学習の成果発表の場として、日本語弁論大会を開催し、意見発表等を通して、県民と在住外国人の相互理解を深めます。

◆長崎県外国人相談窓口

在住外国人が生活や仕事等の適切な情報を速やかに得られるよう、ワンストップの相談窓口を運営しています。



外国人相談窓口

コラム



世界から長崎へ！ ～長崎在住の外国人の紹介～



ラスル クアトフさん (カザフスタン共和国出身)



(参考出典) 外務省
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/kazakhstan/index.html>

私は、長崎大学大学院の博士課程一年生で予防医学を学んでいる、ラスル クアトフです。私は東カザフスタンのセメイという都市で生まれました。カザフスタンでは、気温が冬はマイナス 40 度から夏は 40 度まで変化します。旧ソ連の一部であったため、国民はロシア語を上手く話します。かつては遊牧国家であったため、みんなお肉が大好きです。多くの家庭では、20 ～ 40kg の肉を買い、それを冷凍して、一年を通して（大抵は冬に）調理して食べます。

私はセメイ医科大学で勉強していた時に日本語を学び始めました。私の先生はとても優しく、そして根気よく日本語の美しさを私に教えてくれました。先生は合気道の黒帯を持っており、何度か日本を訪れたことがあるそうです。

私の趣味は、読書とヨガや武道などのスポーツをすることです。インターネットがあるおかげで、家にいながら無料で手軽に運動をすることができます。私の好きな作家は A. ソルジェニーツィン、F. ドストエフスキー、そして G. オーウェルです。

私のガールフレンドと私は、日本の食べ物と長崎の猫が大好きです。私達は長崎の猫の多くが大人しく、比較的太っていることに驚きました。また、しっぽが短いのもとても可愛いです。

私は、カナダ人で臨床心理学の教授であるジョーダン・ピーターソンのような人物に憧れます。彼は「人生の意味は、責任を通して見つけれられる」と述べています。人生を通して、できるだけ良い行いをしましょう！私には、多くの日本人が無意識に良い行いをしているように見えます。だから、私は日本人に憧れ、また日本人から学ぶことがたくさんあるのです。私は、家族と私を支えてくれるみんなに感謝しています。

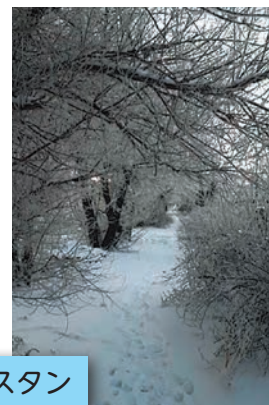
ベシバルマック



羊肉を使ったカザフスタンの国民食



大人しい長崎の猫



冬のカザフスタン

外国人支援



やさしい日本語を使って 外国人と話そう！



「やさしい日本語」とは……

普段使っている日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。災害が発生した時、日本語も英語も十分に理解できず、必要な情報を受け取ることができない外国人被災者のために考えられたのが「やさしい日本語」です。

また、今では災害時だけでなく、平時でも、いろいろな国の外国人に行政情報や生活情報などをわかりやすく伝える手段として広く使われています。このコーナーでは、「やさしい日本語」の作り方のルールを説明します。例を参考にしたり、練習問題に取り組みながら、「やさしい日本語」を使って外国人と話してみましょう！

ルール①

難しい言葉避け、簡単な言葉を使う。

- ×避難^{ひなん}する → ○にげる
- ×勤務^{きんむ}する → ○はたらく
- ×無料^{むりょう}です → ○お金^{かね}は いりません

ルール②

一文を短く、文の構造を簡単に。文は分かち書きに。

※分かち書き：文節の間に間隔を空けて、書く方法のこと。

- 今日^{きょう} 朝^{あさ} 地震^{じしん}で 地面^{じめん}が 大きく おお 揺れ^ゆました

やさしい日本語の「やさしい」には「優しい気持ち」と「易しい言葉」という2つの意味があります。



ルール③

災害時によく使われる言葉はそのまま使う。

表記する時は、後ろに〈〉を使って言い換えを付け加えます。

- 消防車^{しょうぼうしゃ} → 消防車^{しょうぼうしゃ} 〈火^ひを 消^けす 車^{くるま}〉
- 余震^{よしん} → 余震^{よしん} 〈地震^{じしん}の あとに また 地震^{じしん}が 来^くる〉



やさしい日本語をつくってみよう！

- 1) 公共交通機関^{こうきょうこうつう きかん}でお越^こしてください。
→
- 2) この店舗内^{てんぽうない きんえん}は禁煙^{きんえん}です。
→
- 3) 粗大ごみ^{そだい}は第2水曜日^{だいにすいようび}に出^だしてください。
→



解答例
1) 電車^{でんしゃ}や バス^{ばす}で 来^きて < ください。 2) この 店^{みせ}の 中^{なか}で たばこ^{たばこ}を 吸^すわないで < ください。
3) 粗大ごみ^{そだい}〈大きな ごみ〉は 毎月^{毎月} 2回目^{2かいめ}の水曜日^{すいようび}に だして < ください。

世界でキラリ★ JICA 海外協力隊

シン チャ オ

Xin Chao こんにちは。

Tôi yêu Việt Nam. Tôi yêu người Việt (ベトナム大好き)
～ ベトナムで日本語教育の熱意にふれた2年間 ～

徳永 明希子（とくなが あきこ）さん

【2018年（平成30年）1次隊 ベトナム 日本語教育】

世界中で活躍する JICA 海外協力隊。2018年7月からベトナムで日本語教育隊員として活動した徳永さんにお話を聞きました！
民族衣装のアオザイ、とてもお似合いですね。



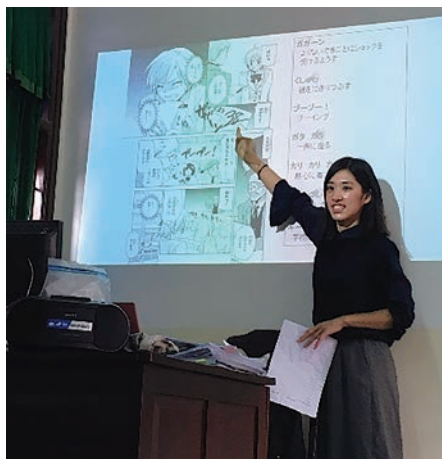
ベトナム社会主義共和国は、東南アジアのインドシナ半島東部に位置する社会主義共和制国家。
首都はハノイ。言語はベトナム語。
長崎県とは友好交流関係にある国の一つ。



私は、ベトナムのフエ外国語大学で日本語教育を行いました。ベトナムと言えばバイクが多くてにぎやかな街というイメージを持たれる方が多いかもしれませんが、フエはゆったりした空気が流れる穏やかな街です。

私の活動した大学の日本語を学んでいる学生は全部で600人ほど。みんな本当に日本が大好きで、素直で、真面目な学生ばかりでした。大学の授業は講義形式だろうと思っていたのですが、この大学での教育は正反対でした。日本でも、アクティブラーニングが主流になってきていますが、ここでの日本語教育もアクティブラーニングを取り入れていました。学生に日本語を使えるようになってほしいという先生方の熱意も、学生たちの学習に取り組む姿勢も私にとってすべて刺激になりました。いつも熱心に授業の準備をし、楽しい授業をしようと考えている先生方や、朝7時からの授業も休まず、きちんと発表の準備をし、課題もきちんとこなす学生たちに、何を残せるか考え続けた2年間でした。今も、何ができたか分かりませんが、少しでも日本のことを好きになってくれていたらいいなと思います。

ボランティアとして派遣されましたが、ベトナム人に助けられた2年間でした。現在も日本で日本語教育を行っています。ベトナムでたくさん助けてもらった分、日本で頑張っている留学生の夢が叶うよう頑張っていきたいと思います。そして、またフエの学生、先生方に会える日を楽しみにしています。



県内国際交流団体からのお知らせ

長崎市国際交流員による国際理解講座

長崎市の国際交流員が出身国の文化や生活習慣の違いなどをテーマに日本語でお話します。

- 日時：毎月3回 18:30～19:30
- ※日程は毎月異なりますので、長崎市国際課のHPまたはFacebook、広報ながさきをご確認ください！
- 場所：長崎ブリックホール（会議室）
- 問合せ先：長崎市国際課
- 費用は無料、予約や申込みも不要です。楽しく外国の文化にふれてみませんか？
- ※新型コロナウイルス感染拡大により、講座が中止になる場合がありますので、ご注意ください。

国際法務相談

長崎市在住の方（国籍は問わない）を対象に在留資格・永住・帰化手続き、暮らしの手続きなどの法務相談を行っています。相談料は無料。

- 日時：毎月第2木曜日 14:30～16:30
- 申込方法：外国語（英語、韓国語）での相談は予約制。長崎ブリックホール内「地球市民ひろば」で申し込むか、「地球市民ひろば（095-842-3783）」へ電話でお申込みください。
- ※詳細は長崎市国際課のHPをご覧ください！
- ※新型コロナウイルス感染拡大により、相談会が中止になる場合がありますので、ご注意ください。

オンライン講座「7カ国語で話そう」
はじめての多言語な暮らし

英語だけではない、様々な言葉を取り入れた「多言語の暮らし」とはどういうものなのかお話しします。

- 日時：2021年7月16日(金) 10:00～10:40
2021年8月20日(金) 10:00～10:40
2021年9月17日(金) 10:00～10:40
- 場所：Zoom（参加は無料）
- 主催：ヒッポファミリークラブ
- 申込方法：ヒッポファミリークラブ西日本HP内よりお申込みください。

「7カ国語で話そう」オンライン講演会

様々な世代・性別・立場の方が「ヒッポ／多言語活動」を通じての体験や考えをお話する講演会。

- 日時：2021年7月25日(日) 10:00～12:00
2021年8月22日(日) 14:00～16:00
2021年9月25日(土) 14:00～16:00
- 場所：Zoom（参加は無料）
- 主催：ヒッポファミリークラブ西日本
- 申込方法：ヒッポファミリークラブ毎月オンライン講演会専用ページよりお申込みください。

次号のなびあ（9月発行予定）で、イベント情報を掲載したい国際交流団体は、7月30日(金)までにご相談ください。

協会からのお知らせ

第23回ながさき国際協力・交流フェスティバルをオンラインで開催します！

今年度は、10月の1ヵ月間をフェスティバル月間として、県内在住の外国人と県民が一緒になって楽しめる小規模イベントやオンライン講座などを準備しています！ 日程や内容の詳細は決まり次第、協会のホームページ等で改めてお知らせします。

●デジタルコンテンツ（写真や動画）の発信

県内の国際協力・交流団体の活動紹介等のデジタルコンテンツを長崎県国際交流協会の公式HP・Facebook・YouTubeに一定期間掲載します。（10月の1ヵ月間掲載予定）

- 長崎県庁でのフェアトレードマーケットの開催
- 小規模講座・オンライン講座の実施（事前予約制）
- 外国人向けの日本文化体験教室を開催（事前予約制）



協会からのお知らせ

長崎県災害多言語支援センターってなに？

長崎県と公益財団法人長崎県国際交流協会は、長崎県災害対策本部が設置される災害時に、長崎県災害多言語支援センターを長崎県庁に開設し、被災した外国人住民の皆さんを支援するため、多言語での情報提供や相談等に対応します。

●開設場所 長崎県庁内（長崎市尾上町 3-11）

●センターの役割

- (1) やさしい日本語や多言語による災害関連の情報提供
- (2) 外国人からの災害等に関する相談・問合せへの対応
- (3) 外国人の避難状況などの把握
- (4) 関係機関と連携した外国人支援

なお、センターの電話番号は、センター開設が決まったら、協会ホームページや Facebook でお知らせします。



災害時多言語ボランティアを募集しています！

大規模災害が発生した時、県内で被災した外国人に対して、多言語での通訳や翻訳による情報提供、相談の支援などを行います。災害時多言語ボランティアに登録しませんか。

●災害時多言語ボランティアの活動の種類

- (1) 通訳・翻訳
協会及び協会を通じた市町の依頼に基づく災害情報提供活動における通訳・翻訳を行う。
- (2) 相談支援
協会が行う外国人からの問合せ等への対応に対する通訳・翻訳を行う。

●登録者の条件

- (1) 災害時多言語ボランティア登録制度の趣旨を理解し、熱意があること。
- (2) ボランティア活動に支障をきたさない一定の語学力を有すること。
(目安として、英語は英検 2 級程度以上の語学力)
- (3) 長崎県内に在住し、満 18 才以上（ただし、高校生を除く）であること。

募集要項や登録申込書は協会 HP よりダウンロードできます！



外国人お助けガイドブックを是非ご活用ください！

ながさき生活ガイドブック

長崎県内での生活の基本情報、在留資格に関すること、市役所・役場でできること、日本でのルールやマナーなどを掲載。

病院に行く時につかう本

外国人の方が病院に行く時に必要な情報掲載。問診表もあり。

知っておこう！災害が起こるその前に！

災害が起こってからでは遅い！
災害が起こるその前に！
備えるためのリーフレット。

詳細は協会の HP をご確認ください！



外国人支援事業を応援してくださる賛助会員を募集しています！

年会費 個人会員： 3,000 円

法人会員： 10,000 円

賛助会員になって、長崎県の国際交流や国際協力の活動を支えたい、在住外国人の支援をしたいという方、詳細をお知りになりたい方は、是非、当協会までお気軽にお問合せください！

